

## 教育番組やパソコン画像、実験風景などを大画面で放映。 学習に対する興味や理解を高めた、ハイビジョンプラズマディスプレイ。

### 導入の経緯

#### ●快適な新校舎での授業に プラズマディスプレイを活用。

日本大学高等学校・日本大学中学校様が2005年1月より使用されている新校舎「さくら—21世紀館」は、「生徒が快適に学園生活をおくれる施設」をコンセプトとした空間づくりをされています。

この、ゆとりと開放感ある校舎での授業用ディスプレイとして、プラズマディスプレイを採用いただきました。

#### ●フラットディスプレイで スッキリとした教室レイアウト。

日本大学高等学校・日本大学中学校様では新校舎を設計するにあたり、当初CRTモニタの使用を計画されていました。しかし頭上に設置されるモニタは、生徒に大きな圧迫感を与えることとなり、新校舎自体のコンセプトに反するうえ、精神的不安を引き起こす可能性もあるため、薄型ディスプレイの使用へと計画変更されました。

#### ●美しい映像に加え、長年の採用実績が、 合計54台もの導入の決め手に。

薄型ディスプレイの選定にあたっては、

- 各社のプラズマディスプレイ、液晶ディスプレイの性能を比較した結果、当社プラズマディスプレイに、鮮明かつ精細な映像クオリティを確認できた。
- これまで当社製品を長年使用いただいたため、既存機器との操作体系に、一貫性を持たせることができる。

ということを考慮され、さらに、今後本格化する地上デジタルテレビ放送を取り入れた教育への対応も視野に入れられた結果、合計54台のパナソニック ハイビジョンプラズマディスプレイを採用いただきました。



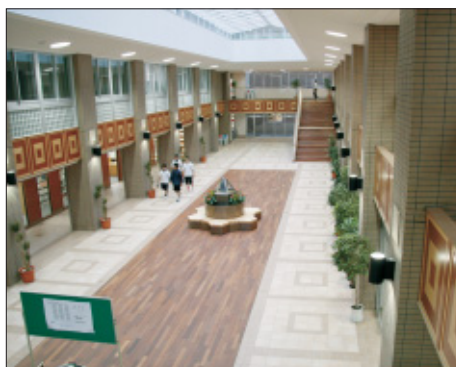
▲物理実験室にはプラズマディスプレイが4台設置され、どの席からでも十分な視認性を確保している。



▲プラズマディスプレイを採用することで、頭上の圧迫感を大幅に削減しながら、より大きな画面サイズをコーナー側に確保することができた。

### ■日本大学高等学校・日本大学中学校様のプロフィール

●所在地 横浜市港北区箕輪町2-9-1 ●URL <http://www.nihon-u.ac.jp/orgni/yokohama/>



▲自然光をふんだんに取り入れたエントランスホール。自然採光は環境問題に対する取組みでもある。

### 文武両道を進める伝統校。

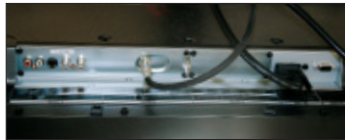
日本大学高等学校・日本大学中学校様は1930年に創立され、1945年の横浜大空襲では金庫1つを残し全壊するという苦難の時代を経ながらも、今年で75年を迎える学校です。

その長い歴史では、親・子・孫と三代にわたって同校で学ぶという家庭も珍しくなく、校訓である「情熱と真心」が脈々と受け継がれています。そんな同校の特色の1つとして、中・高一貫教育があげられます。同校での6年間で「2-3-1」と分けし、2年間の「基礎期」、3年間の「充実・発展期」、残りの1年間で「進路期」とすることで、思春期の子供たちに、学習能力はもろんのこと、「社会規範を守る心」と「日本の伝統と文化を理解する心」といった、心の教育にも力を注がれています。

## システムの紹介

### ●デスクトップPCを排除した一般教室と、カメラ映像の放映を中心とした特別教室。

一般教室に設置されたプラズマディスプレイにはU/Vチューナーボードと専用スピーカーがセットされており、教育番組や校内放送が放映されます。また教室内にPC入力コンセントを設けることで、ノートPCの映像を出画して授業をすることも可能です。



▲一般教室のディスプレイには、TVアンテナケーブルとPCケーブルが接続される。PCは右写真の入力コンセントを介して映像を映し出す。



▲PC入力コンセント(右)を教室に設置することで、PCを教室に常設する必要がなく、セキュリティの確保にも役立っている。

特別教室では天井にドーム型の撮影カメラが設置され、理科の実験や調理実習などで、教師の手元をプラズマディスプレイに表示することができ、生徒の理解向上に役立っています。またS-VHSビデオデッキを設置することで、ビデオ教材や教育番組、校内放送も放映可能となっています。さらに、一般教室と同様、PC入力コンセントが設置されており、PCの映像を映し出せます。

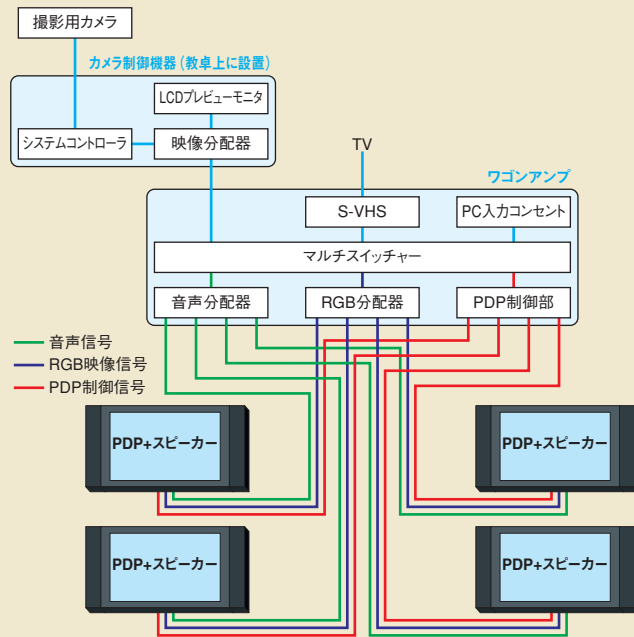


◀天井に設けられた撮影カメラにより、教卓で行われる実験も着席しながら見ることが出来る。そのため、生徒を教卓に集める必要がなく、教科書などを同時に参照することも出来るため、スムーズな授業進行と理解の向上を図れる。



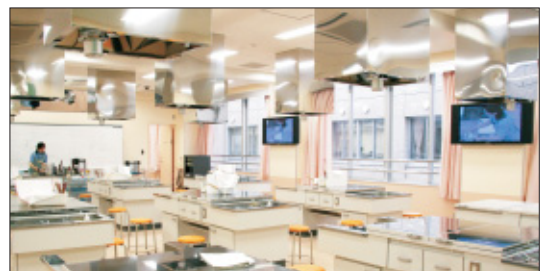
◀1階の受付には監視モニター用として、50V型ディスプレイとビデオを設置。

### ■日本大学高等学校・日本大学中学校様 物理実験室システム概略図



### 設置にあたっての細かな配慮

家庭科実習室では調理実習が行われるため、天井に換気ダクトが設置されています。そのため、プラズマディスプレイを天井り設置することは不可能でした。また教室前方(教卓側)の壁面では、ホワイトボードの上に設置することになってしまい、教室後方の席からはディスプレイがダクトの影になり、見えなくなってしまいます。そこで、教室側面の壁にディスプレイを設置することで、ディスプレイの設置高を低くし、生徒からの視野を確保したところ、教師もディスプレイを見ながら調理を行えるようになりました。このように、薄型・大画面ディスプレイの特性を最大限に活かされています。



## 導入を終えて

今回、取材にご協力いただきました  
日本大学高等学校・日本大学中学校



鳥田 裕司さん



川津 博一さん

### ●プラズマディスプレイが生徒に与える効果。

一般家庭には、まだ十分に浸透しきっていないプラズマディスプレイが教室に導入され、また旧校舎に設置されていた21型CRTに比べ鮮明かつ大画面化されたことなどから、生徒の間には驚きが広がったということです。特別教室では、実験や実技をしっかりと見ることができ、生徒の興味や理解力を高めています。日本大学高等学校・日本大学中学校様では、今後より充実される地上デジタルハイビジョン放送による教育番組なども見据え、映像コンテンツと教育の研究もされていくとのことでした。